

OPEN INNOVATION 電算グループNEWS

オープンイノベーションは、電算システムホールディングスの社是です。

令和3年10月13日号

Vol.1 創刊号

編集・発行

株式会社
電算システムホールディングス
総務部広報チーム
岐阜市日置江1丁目58番地

株式会社十六銀行とデジタル分野における 「合併事業検討」にかかる基本合意書」を締結



▲写真左から：十六銀行村瀬会長、当社宮地会長

2021年8月31日、株式会社電算システムホールディングスは、株式会社十六銀行（岐阜県岐阜市、以下「十六銀行」と）とデジタル分野における合併事業の検討を開始するため、「合併事業検討」にかかる基本合意書」を締結し、十六銀行名古屋ビルにて記者発表を行いました。

当社グループは、2021年7月に持株会社化し、傘下に情報サービス事業及び収納代行サービス事業を展開する総合型情報処理サービス企業群を有しています。

近時においては、あらゆるモノがインターネットで繋がるIoTとAIの活用により、業種を問わず様々な企業でデジタルトランスフォーメーション(DX)が進み、次世代通信(5G)の普及の本格化も相俟つて、ビジネスの大きな転換期にあります。

既存のビジネスから脱却して新しいデジタル技術を活用することによって、新たな価値を生み出していくことが企業に求められているなか、当社は、顧客企業の成長・発展に貢献できるよう、新たなサービスやビジネスモデルの創造に取り組んでいます。

一方、十六銀行グループは、新規事業への参入などによる事業領域の拡大、役職員の意識改革・行動改革によるグループ連携強化やグループ経営資源配分の最適化、監査・監督機能の強化及び業務執行スピードの向上を目的として、2021年10月に持株会社体制へ移行し、株式会社十六フィナンシャルグループ（以下「十六FG」）を設立しました。

このなかで、十六FGは、経営計画の一つの柱に「DX戦略」を掲げており、地域企業に対するデジタル化・ITニーズへの対応やデジタルトランスフォーメーションの推進支援を実施していくこととしています。

また、本年5月に、地域経済の再生やデジタル化に取り組み動きを後押しするため、銀行法など金融関連改正法案が成立し、本年中にはデジタル化や地方創生など持続可能な社会の構築に貢献することが可能となるよう銀行グループの業務範囲規制が大幅に緩和されました。

こうしたなか、規制緩和を最大限に活用することで銀行業の高度化をはかるとともに、当社グループのソリューション提案力と十六銀行グループの営業地域における基盤・ネットワークを融合し、地域企業や行政のデジタル化やDX推進に貢献していくことを目的に、合併事業の検討開始に至ったものです。

合併事業については、2022年春を目途に、当社と十六FGが、十六FGの直接出資会社である十六コンピュータサービス株式会社を合併会社化し、共同で銀行業高度化等会社(※)として経営することを予定しています。

事業内容、合併事業開始日、資本金の額等の具体的内容は、今後協議してまいります。が、合併会社の名称は「十六電算デジタルサービス株式会社(略称:JDDS)」で、出資比率は「電算システムホールディングス40%、十六FG60%」を予定しています。

※銀行業高度化等会社とは…

■情報通信技術その他の技術を活用した銀行の営む銀行業の高度化もしくは銀行の利用者の利便の向上に資する業務または資すると見込まれる業務を営む会社

■認可取得により銀行の業務範囲規制の枠組みを超える事業を営むことが可能

十六電算デジタルサービス(仮称)

(現 十六コンピュータサービス)



60%

出 資

役員派遣

顧客基盤

ブランド力

合併会社化

※銀行業高度化等会社化

(認可が得られることを前提)

取引先の課題解決に向けたDX推進

DXによる地域創生

十六FGのDX力高度化

【合併会社のストラクチャー(イメージ図)】



40%

出 資

役員派遣

人材出向

ノウハウ

記者発表における
宮地会長挨拶(要旨)

(2021年8月31日 十六銀行名古屋ビルにて)

「電算システムホールディングスと十六銀行様との関係は、ホールディングスの中核企業である電算システムが、1967年昭和42年に、十六銀行様はじめ地元企業による共同出資により岐阜市にて創業開始して以来、十六銀行様はメインバンクとして当社成長過程において、資金借入のみに留まらず、さまざまなアドバイス、ご支援をいただいております。また、村瀬会長には、岐阜商工会議所をはじめとして、長年に渡りご懇意にいただいております。

昨年(2020年)2月には、電算システムが債権保証型後払い事業への参入を決定した際に、十六銀行様と「共同事業検討にかかる基本合意書」を締結し、その債権保証部分を担当致します当社グループ会社のDSテクノロジーに資本出資もいただきました。

直近では、十六銀行様の行内テレビ会議用のシステムを導入いただくとともに、本年10月からは、十六銀行全営業店様に、クラウドを活用したデジタルサイネージをご採用いただくなど、各方面で連携・協力いただいております。

我々を取り巻く環境を見てみますと、IoTやAIの活用で業種を問わず様々な企業でデジタルトランスフォーメーション(DX)が進み、ビジネスの転換期を迎えようとしており、いわば第4次産業革命とデジタルビジネス時代が加速化しています。【次頁に続く】



▲記者発表の様子

【前頁より続く】

DXはデジタル技術のエッセンスを活用して、会社や組織を「丸ごと作り変える」ことにもなるため、これまでの延長線上(自前主義)で競争を勝ち抜くことはできないと考え、本年7月1日、電算システムホールディングスとして持株会社体制をスタートさせました。

2027年には売上高1,000億円を目指すことを目標に掲げて、グループ一丸となって邁進して行こうとしているところであります。

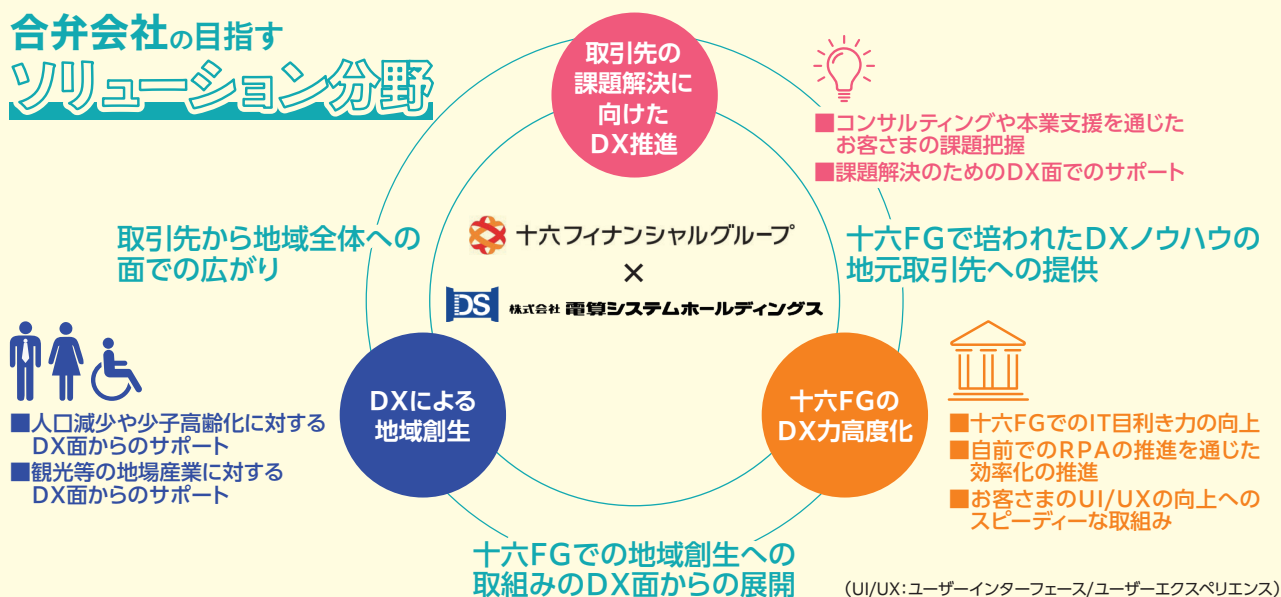
こうした中で、今回十六銀行様より、十六コンピュータサービス様に出資し、同社を十六フィナンシャルグループ様と、私ども電算システムホールディングスとの合弁会社とし、「お客さまの課題解決に向けたDX推進」、「DXによる地域創生」、「十六フィナンシャルグループのDX力の高度化」をぜひ一緒に取り組みませんかとのお声掛けをいただき、本日の基本合意書締結に至った次第です。

そして、その合弁会社の社名に関しては、地域の皆様になじみ深い「十六」と「電算」の名を冠した「十六電算デジタルサービス」を予定しております。

同じ地域に本社を構える金融機関とIT会社が、こうして共に手を携え、組織の枠を超えて「共創DX」により新潮流を造り出し、地域貢献できることは、願ってもないビッグチャンスであります。「チャレンジ」のないところに新しいものは生まれません。絶えず新しい事業推進のためのエンジンを作るのだという「情熱」が必要です。

今般、十六銀行様との合弁事業というチャレンジを通じ、私どもとして多くの顧客を創造でき、その顧客の価値創造に貢献することで、顧客から必要とされる企業を目指すべく、電算システムホールディングス一丸となって取り組んでまいる所存ですので、よろしくお願い申し上げます。

合弁会社の目指すソリューション分野





DX推進ソリューションを紹介する オンライン特別セミナーを開催

総講演者数

16名



▲オンラインセミナー当日の様子

2021年7月、株式会社電算システムはDX事業本部及びセキュリティ事業本部を立ち上げ、また単独株式移転による持株会社として株式会社電算システムホールディングスを設立いたしました。これら新体制のご紹介を兼ねて、9月14日、デジタルトランスフォーメーション(DX)推進のためのソリューションを紹介するオンライン特別セミナーを開催いたしました。

本セミナーは集客予想をはるかに超えたお申し込みをいただき、最高値として393アクセスポイントから同時に視聴され、人数としては500名規模の方に視聴していただきました。

当日は、当社の足跡をたどりながらも過去にとらわれずに変革していくという当社宮地会長の決意表明に始まり、グループ・クラウド・ジャパン合同会社の平手代表によるご祝辞、電算システム高橋社長の決意表明、内閣サイバーセキュリティセンターの山内副センター長によるサイバーセキュリティの重要性について等の基調講演が行われました。

また本セミナーでは、電算システムだけでなくパートナー企業様のソリューションもご紹介し、人事アウトソーシング大手のエイチ・オールワン株式会社の武谷社長、ソフトウェア第三者保守で独自の地位を築きつつある日本リミニストリート株式会社の脇阪社長、日本の行政手続きの標準化を推進してきている株式会社アスコエパートナーズの安井社長、ワークマネジメントツールとして評価の高いAsana Japan株式会社の田村社長など錚々たるメンバーにご登壇いただきました。

電算システムからは小林専務によるBPO紹介、辻本取締役による収納代行のメリットの紹介などもあり、視聴者から高い評価をいただきました。

当セミナーは今年5月の構想から約4ヶ月、セミナー開催経験のない社員たちが作り上げた「CHALLENGE・INNOVATION・SPEED」の電算システム社是を体現するものとなりました。今後このようなセミナーの継続開催を視野に入れておりますのでご期待ください。

本セミナーのレポートは
こちらからご覧いただけます

株式会社電算システム特別セミナー開催レポート

株式会社電算システムから
株式会社電算システムホールディングスへ

— 新生電算システムグループの目指すもの —

<https://www.dsk-dx.com>



▲写真左から：電算システム高橋社長、八剣専務(DX事業本部長)
(於：虎ノ門ヒルズフォーラム)